

有明海及び八代海に係る大学等による調査研究に関する文献シート

No.	458	-246 水質	タイトル	有明プロジェクト中間報告書(その1)
著者	有明プロジェクト研究チーム(代表:小松利光(九州大学大学院工学研究院))			
キーワード	有明プロジェクト,ADCP,ヘリコプター,流速,水質			
出典	有明プロジェクト中間報告書 pp.1-160	発行年	2002	

<目的>

有明海7断面における流速・水質に関する同時観測結果などの整理を行った(図2-1-1、2-1-2)。

<結果>

観測項目は、ADCPによる流況の曳航調査、固定点での流況調査、CTDによる水質調査、採水による栄養塩調査、塩分・水温の連続観測、潮位観測、気象観測、ヘリコプターによる観測である。また、有明海に関する研究成果として、ヘリコプターによる有明海の観測、AラインおよびEラインの流速観測、諫早湾における海砂採取跡の海底地形測定および貧酸素水塊の形成状況、海底設置型ADCPによる2001年10月～11月の有明町沖合の流速観測結果、秋季有明海島原半島東側に存在する低温・低塩分水の挙動、2001年夏季から冬季にかけての有明海の水塊構造と貧酸素水塊・赤潮の発生の関係も掲載している。



図2-1-1 ADCPによる流速調査測線

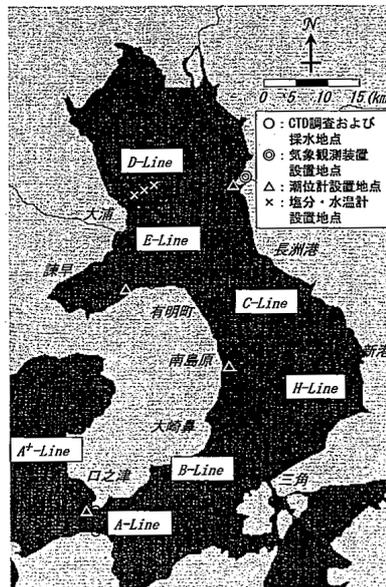


図2-1-2 水質等調査地点